

2010年度

科目名	教育実習指導(社会)			
担当教員	宇野 佳子、浅野 宜之			
配当	人社4		コード	80471
開期	集中通年	講時	集中0限	単位数 1
授業テーマ	中・高等学校教育実習の意義理解と教職への一体感の形成について			
目的と概要	教育実習は大学における教育職員養成課程に基礎として、中・高等学校の教育現場に臨み、直截的・体験的に実施する授業です。本講座では教育実習を事前・実施・事後のまともに位置づけ、教師を志す者として自らの生き方と重ね合わせ、その資質能力を高めるとともに教職への一体感を培う。教育実習の事前授業では「教育実習の意義・内容・方法」を、事後授業では「体験に基づく教職観」について研究し、その修得を図る。			
成績評価法	出席状況・授業態度・教育実習日誌・教育実習終了報告書等、総合的に評価します。			
テキスト	プリントを配布します。			
参考書				
履修に当たっての注意・助言	本授業では、実際に教壇に立つために必要な知識・技能・態度を身につけることを目的としていますので、真摯な態度で積極的に授業参加することを希望します。			
講義計画				
第1回	教育課程・教育実習の意義・目的を理解する。			
第2回	実地研究の観点や授業指導の心得等について理解を深める。			
第3回	実地研究の観点や学習指導案作成等について理解を深める。			
第4回	人権教育の課題と指導の在り方について理解を深める。			
第5回	公民分野（現代の社会）学習と教育実習			
第6回	公民分野（政治・経済）学習と教育実習			
第7回	公民分野（先人の思想）学習と教育実習			
第8回	教育実習直前の確認			
第9回	実地研究のまとめ・発表と講評指導。			
第10回	教育実習後の感想と自らの教員志向についてレポートを書き、提出する。			